

2022年12月15日

報道資料

一般社団法人電子情報技術産業協会

JEITA、社会課題を解決する先端テクノロジーをはじめとする デジタルイノベーション市場の世界需要額見通しを発表

- デジタルイノベーション市場の世界需要額は年平均13.1%で成長し2030年において2兆3,525億ドルに達する見込み
- Web3.0/ブロックチェーンの世界需要額は2030年に1,136億ドルを見込む
- 量子コンピューティングの世界需要額は2030年に607億ドルを見込む
- メタバースの世界需要額は2030年に1,866億ドルを見込む

一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA：代表理事/会長 時田 隆仁 富士通株式会社 代表取締役社長）は、本日、社会課題を解決する先端テクノロジーをはじめとする、デジタルイノベーション市場の世界需要額見通しを発表しました。本調査は、主要国政府の政策や海外先進企業の動向など公知情報の分析と、国内先進企業へのヒアリングをもとに推計したものです。



今回の調査では、各国政府の戦略などをもとに影響の大きい7つのテクノロジー要素（「Web3.0/ブロックチェーン」「量子コンピューティング」「メタバース」「クラウド/エッジコンピューティング」「5G/Beyond5G (6G)」「AI・データ解析」「サイバーセキュリティ」）を抽出し、それぞれの技術が利活用ならびに社会実装される場面を想定して市場規模を推定、2030年のデジタルイノベーション市場は2兆3,525億ドルに達すると見通しました(*1)。

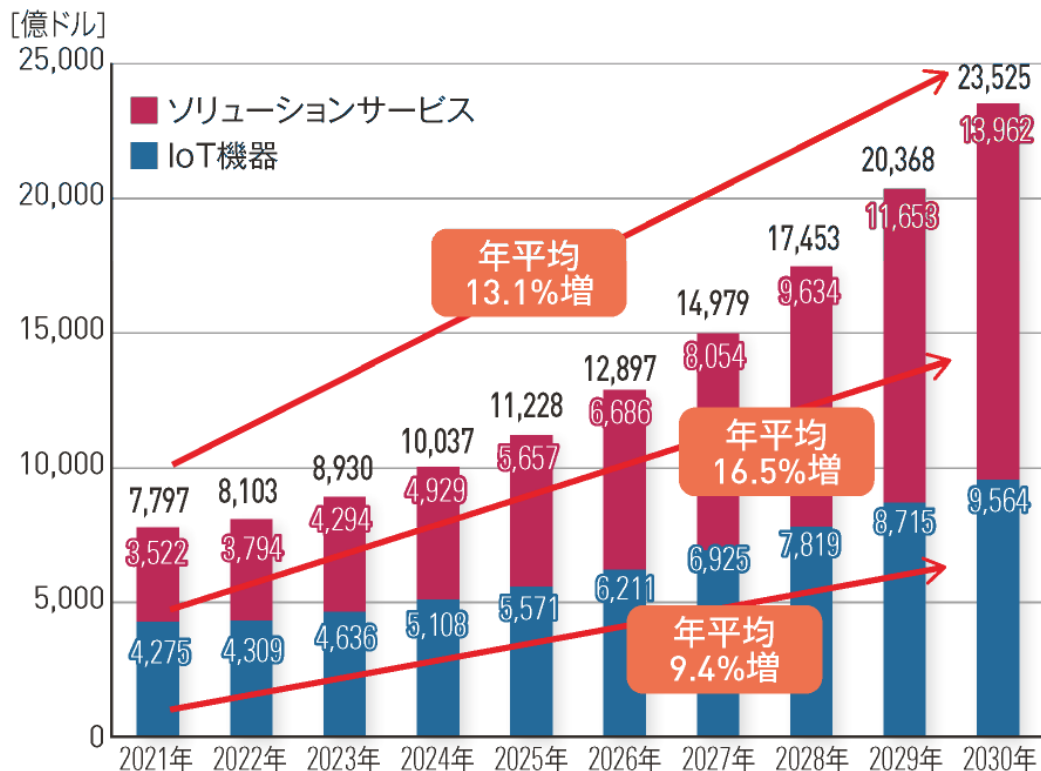
デジタルイノベーション市場のうち、IoT 機器が年平均 9.4%増での成長が見込まれる一方、ソリューションサービスは年平均 16.5%増とより高い成長が見込まれ、市場をけん引する見通しです。ソリューションサービスの活用分野別需要見通しでは、スマートファクトリーによる自律化や生産性向上に係る製造分野が最も大きく、ブロックチェーンによる取引革命が期待される金融、街や生活のインフラ基盤改革が期待される公共が続く見込みとなりました(*2)。

また、今後に大きな期待がかかるのが応用テクノロジー3 要素とした Web3.0/ブロックチェーン、量子コンピューティング、そしてメタバースです。それぞれ 2030 年に向けて年平均 15%以上で成長する見込みであり、2030 年に Web3.0/ブロックチェーンは 1,136 億ドル(2021 年から年平均 42.0%増)、量子コンピューティングは 607 億ドル(同年平均 28.4%増)、メタバースは 1,866 億ドル(同年平均 16.9%増)の世界需要額を見通しました(*3)。

人々が安心して豊かに暮らせる社会の実現に向けて、また社会課題の解決のために、テクノロジーを活用した新しい市場の創出が期待されています。そのためには継続的な研究開発やユースケースを創り出すことはもちろんのこと、ビジネス環境の整備やルール作りなども欠かせません。JEITA は会員企業と共に、社会課題を解決する先端テクノロジーの社会実装を目指し、各種事業を推進してまいります。

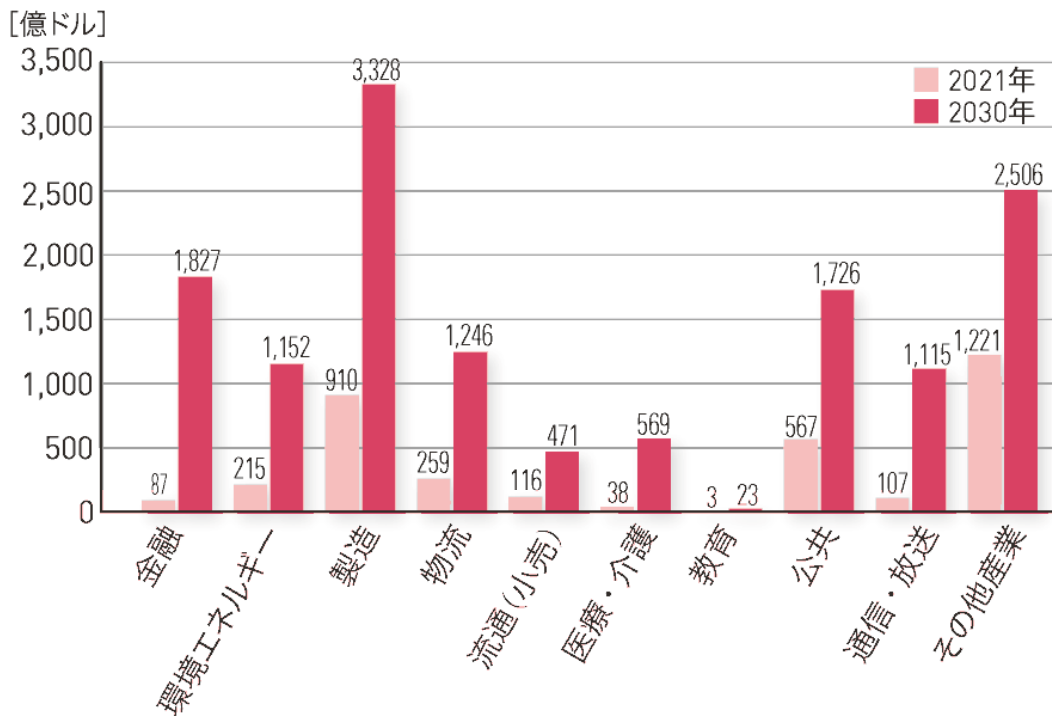
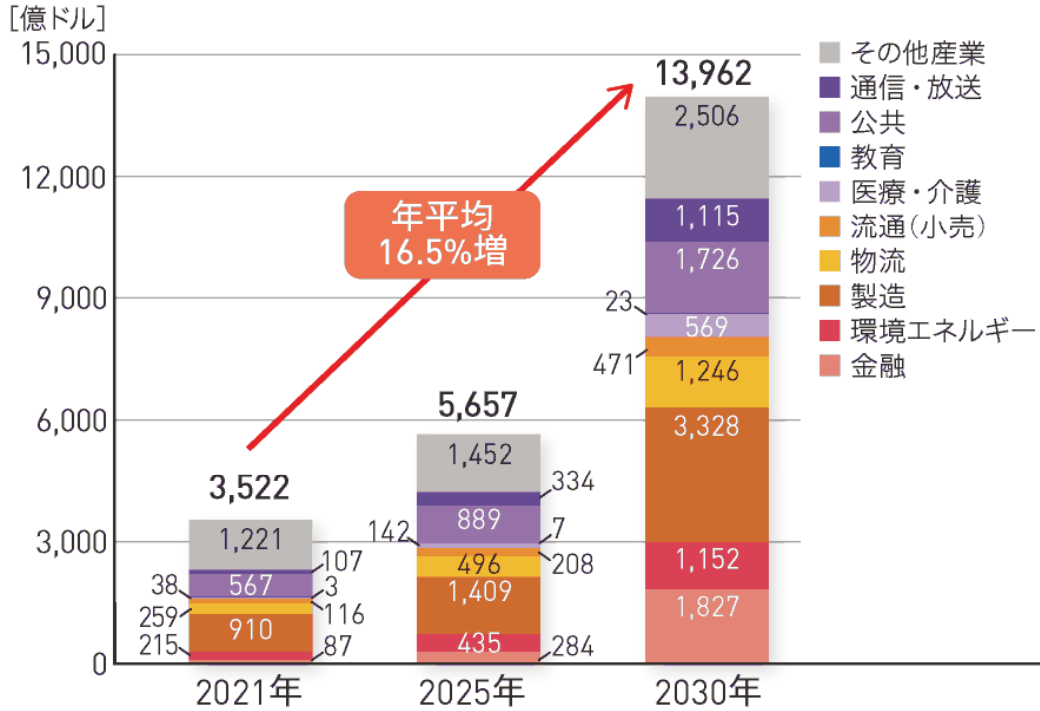
今後の取り組みにつきましては、随時発表いたします。

*1 デジタルイノベーション市場の世界需要額見通し

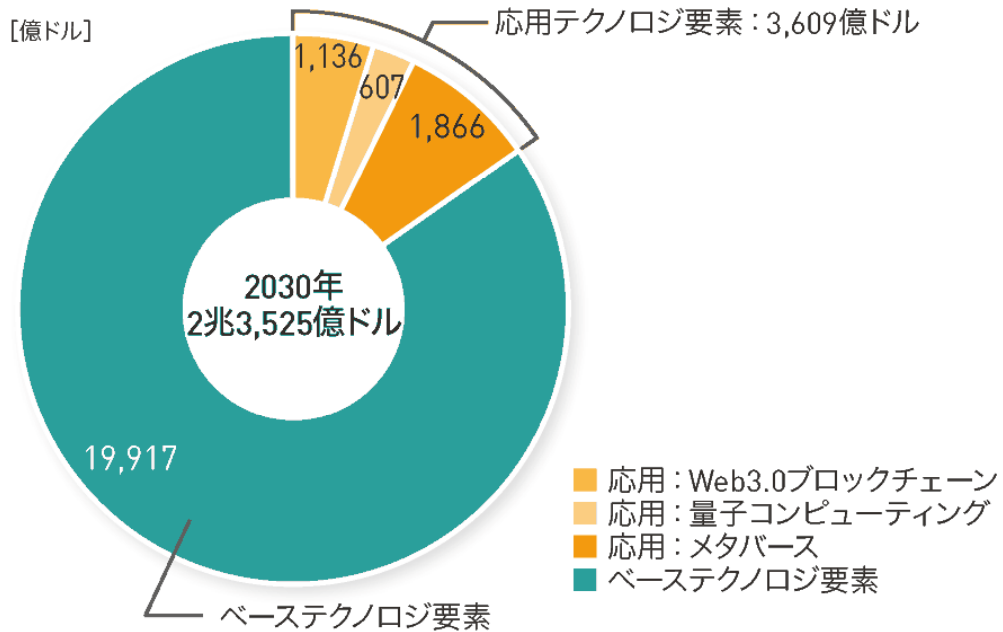


*2 デジタルイノベーション市場向けソリューションサービスの世界需要額見通し

<利活用分野別>



*3 2030年のデジタルイノベーション市場（世界）



<デジタルイノベーション市場の定義>

テクノロジー要素		定義
応用テクノロジー3要素	Web3.0/ブロックチェーン	用途領域を問わず、暗号、自動的な契約・取引(スマートコントラクト)、分散型台帳設計という3つの概念を併せ持ったブロックチェーンベースのソリューションサービスの需要額
	量子コンピューティング	量子コンピューティング向けのシステム(量子デバイス、制御回路、基盤ソフトウェア、冷凍機を含む)と、サービス(シミュレーション・最適化アプリケーション、クラウドサービスを含む)の需要額。暗号を含む。
	メタバース	3次元のデジタル仮想空間で、交流や経済活動などができる仕組みの需要額。個人向けのゲームを除いた産業用・ビジネス用のハード・ソフト、ソリューションを含む。
ベーステクノロジー4要素	クラウド/エッジコンピューティング	クラウドコンピューティング、エッジコンピューティング向けサーバ、クラウド端末、クラウドサービスの需要額。
	5G/Beyond5G(6G)	5G/Beyond5G(6G)に対応したIoT機器、ソリューションサービスの需要額
	AI・データ解析	AI搭載のIoT機器、AI技術を活用したソリューションサービス(AIソフトウェアを含む)の需要額
	サイバーセキュリティ	サイバーセキュリティ向けのソリューションサービス、サイバーセキュリティ対応IoT機器の需要額

※為替レートは 2021 年 : 109.5 円/ドル、2022 年 : 128.6 円/ドル、2023 年 : 128.6 円/ドルと
しています。2022 年は 2022 年 1-10 月の単純平均レートを使用、2023 年の為替は 2022 年と
同一とみなして調査を実施しました。

※本発表は JEITA が発行した『注目分野に関する動向調査 2022』(2022 年 12 月発行)にその
詳細が報告されています。併せてご覧ください。

『注目分野に関する動向調査 2022』

[発行] 2022 年 12 月

[編集] 一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA)

総合政策部会 / 調査統計委員会 / 注目分野 TF

[価格] 3,300 円(税込)